

府中市住生活基本計画（素案）に対する 意見募集の結果について

府中市では、「府中市住生活基本計画(素案)」につきまして、市民の皆様からご意見を募集しました。

このたび、その実施結果とお寄せいただいたご意見に対する本市の考え方について、別紙のとおり取りまとめましたので、公表いたします。

貴重なご意見、ご提案をお寄せいただいた皆様に感謝申し上げますとともに、引き続き、当市の空家等に対する取組について、ご理解とご協力をいただきますようお願い申し上げます。

1 実施概要

意見募集期間	令和5年2月20日(月)から令和5年3月20日(月)まで
意見提出方法	・閲覧場所での提出 ・郵便 ・ファックス ・電子メール
改訂案の閲覧場所	・府中市役所3階 都市デザイン課 ・府中市上下支所 ・HP上での閲覧

2 実施結果

提出数	4件
提出方法	・閲覧場所での提出:0 ・郵便:2 ・ファックス:0 ・電子メール:2
提出意見数	4件
住生活基本計画との 関係性	本計画に関係する意見:0 その他の意見:4

府中市住生活基本計画（素案）に対する
意見募集の結果について

別紙

番号	ご意見等	ご意見に対する本市の考え方
1	若い世代が暮らしやすいまちづくり 外灯がなければ子供達の下校時、更には住民の安全も守られません。みなが健康志向であること、保険料を使わないようにするため、ウォーキングなどに皆さん取り組んでおられます。仕事を終えてのウォーキングもあるでしょう。特に若い世代を守る為、市内全体の外灯の設置が急務だと思います。	本計画では、若い世代、特に子育て世帯が暮らしやすいまちづくりの実現を進めていきます。住民の安全を守る方策については住生活施策からも目指します。
2	人口減少対策 日本は人口が減る社会から人口が増える社会に変わらなければならないと思いました。生れた街、生まれた家に住めば低コストで経済的です。大阪とか東京に出ていった人は家を建てるとか、マンションを買うとか、アパートを借りねばならず、経済的大変です。親が建てた家に住んで親の職業を継いで商売をして結婚して子供を持つ事が人口を増やす基本だと思います。	持続可能な自治体となるためには、人口の維持が重要です。特に、子育て世帯の定住は地域コミュニティにおいて、次世代の担い手となることから最も重要な課題です。このため、「愛着や誇りを感じ暮らしを楽しめる環境」や「子育てがしやすい環境」また「自分らしく暮らせる環境」を実現し、「府中市に住みたい」「府中市に住み続けたい」と思うような豊かなライフスタイルの実現を目指します。
3	展望台がある山公園の整備 府中市でも雲海と朝日が見れる場所が有ればいいと思う。私は府中で見る日の出は、芦田川のうねりに沿って、開ける市街が霧の間の透けて見えその遠くの雲の上に出る太陽が、芦田川に赤く反射する。場所を説明すれば、芦田川の鉄橋隣の府中大橋の延長線上の土生町の裏山である。この山の頂上の山桜の場所に展望台を兼ねた広場を作り、景観鑑賞を含み大人と子供のふれあいの広場が「有ったらいいな」と、桜の季節に成ると強く思う。	公園は子どもの遊び場や高齢者の集いの場また市民の憩いの場、そして観光資源と幅広く役割を担っています。そういった中、本計画では、子育て世帯が楽しく過ごせる場の整備を目標としています。公園や散策路、また景観のあり方については、幅広い検討を進めていきます。
4	安全できれいな川と公共交通について 川の近くに住んでおり、川の流れを毎日見えています。川のゴミを減らす取り組みと日常的に護岸の点検を行ってほしい。また、高齢化社会の確実な手段の一つとして必要な、ぐるとバスの運行を広範囲にしてほしい。	子どもの遊び場や市民の憩いの場として整備する公園や緑地などに合わせ、河川空間の活用を検討します。また、日常生活における利便性や回遊性の向上につながる移動手段の検討を進めます。

※ ご意見については、文章を要約して掲載しています。